- 1. コンピュータシステム
- 1. 4システム構成 (稼働率)

問題2 【解答:ウ】

ない ない かどうりっ つぎ しき もと 稼働率は次の式で求められる。

稼働率 = MTBF / (MTTR + MTBF)

この式に MTBF=400 (時間)、MTTR=100 (時間) を代入すると、稼働率が求められる。

家働率 = 400 (時間) / { 400 (時間) + 100 (時間)} = 400 (時間) / 500 (時間) = 0.80

問題3 【解答:ア】

二つの装置A、Bが直列に接続されたシステム全体の稼働率を求める。直列システムの稼働率は、構成する装置の稼働率を乗算することで求められる。

システム全体の稼働率 = 装置A の稼働率 × 装置B の稼働率

 $= 0.8 \times 0.9$

= 0.72

問題4 【解答:ウ】

複合システムの稼働率は、直列部分や並列部分に分割しながら求める。

手順 1 装置A と装置C により構成された並列部分①の稼働率を求める。

 $= 1 - (1 - 0.9) \times (1 - 0.9)$

= 0.99

手順 2 装置B と装置D により構成された並列部分②の稼働率を求める。

 $^{\text{cutosissh}}$ $^{\text{property}}$ $^$

 $= 1 - (1 - 0.8) \times (1 - 0, 8)$

= 0.96

システム全体の稼働率 = 並列部分①の稼働率×並列部分②の稼働率

 $= 0.99 \times 0.96$

= 0. 9504 = 0.95

- 1. コンピュータシステム
- 1. 4システム構成 (稼働率)

問題5 【解答:エ】

まうち せつぞくだいすう せつぞくほうしき ちゃくもく 装置の接続台数と接続方式に着目して、稼働率の高さを見ていく。

- ・ 直列システム:接続台数が多いほど、稼働率は低い。 ア>イ
- ・並列システム:接続台数が多いほど、稼働率は高い。エ>ウ

したがって、エ>ウ、ウ>ア、ア>イより、エ>ウ>ア>イであるから、稼働率が最も高い(システムが停止する可能性が最も低い)のは、「エ」である。参のため、装置の稼働率を 0.8 として、解答群の各システムの稼働率を求めると、次のようになる。

T: システムの稼働率=装置の稼働率×装置の稼働率=0.8×0.8=0.64

イ:システムの稼働率=装置の稼働率×装置の稼働率×装置の稼働率

 $=0.8\times0.8\times0.8=0.512$

ウ:システムの稼働率 = 1- (1-装置の稼働率) × (1-装置の稼働率) × (1-装置の稼働率) × (1-装置の稼働率)

 $= 1 - (1 - 0.8) \times (1 - 0.8) \times (1 - 0.8)$

エ:システムの稼働率=1-(1-装置の稼働率 $)\times(1-$ 装置の稼働率 $)\times(1-$ 装置の稼働率 $)\times(1-$

 $= 1 - (1 - 0.8) \times (1 - 0.8) \times (1 - 0.8)$

= 0.992